

Productus Series [製品]



■ ラッセル安全ネット
(100mm目・50mm目)

特徴

- 1.網目が大きく降雪時に雪が溜まらず、強風に煽りにもネットがバタつかず寒冷地や風の強い作業現場に最適です。
- 2.仮設工業会認定製品ですので、安心してご利用いただけます。



■ ラッセル安全ネット
(15mm目)

特徴

- 1.ネットの目が細かく、人体だけでなく、工具類の落下防止にも効果的です。
- 2.仮設工業会認定製品ですので、安心してご利用いただけます。



■ ラッセル安全ネット防災

特徴

- 1.ネットの目が細かく、人体だけでなく、工具類の落下防止にも効果的です。
- 2.仮設工業会認定製品ですので、安心してご利用いただけます。
- 3.防災性能を持たせております。

Standard List [ネット規格]

項 目	ラッセル安全ネット	ラッセル安全ネット	ラッセル安全ネット	ラッセル安全ネット(防災)
結 節 方 法	ラッセル	ラッセル	ラッセル	ラッセル
網 地 の 素 材	ポリエステル	ポリエステル	ポリエステル	ポリエステル
網 地 の 太 さ	280T(250D)/258本	280T(250D)/156本	280T(250D)/48本	280T(250D)/46本
網 地 の 色	白	白	白	ブルー
網 目 の 大 き さ	100mm	50mm	15mm	15mm
網糸(新品)強さ	2060N以上 (210kgf)以上	1130N以上 (115kgf)以上	400N以上 (40kgf)以上	400N以上 (40kgf)以上
縁ロープの太さ	ポリエステル9φ	ポリエステル9φ	ポリエステル9φ	ポリエステル9φ
縁ロープの強さ	14.7kN(1,500kgf)以上	14.7kN(1,500kgf)以上	14.7kN(1,500kgf)以上	14.7kN(1,500kgf)以上
(一社)仮設工業会認定品	認定品	認定品	認定品	認定品

NAKADA
安全ネット
Safety Net

Nakada Safety Net



Relief and safety

■ 製造元



ナカダ産業株式会社

営業本部/〒428-0019 静岡県島田市志戸呂880-3
TEL.0547-45-3141 FAX.0547-46-4123
URL.https://www.nakadanet.co.jp/



このカタログの印刷には、環境に配慮した植物油インキを使用しています。

■ 販売元



この印刷物は、FSC®認証紙を使用しています。

ナカダ産業株式会社

作業現場での 安心と信頼を約束。

命綱ともいえる人体落下防止ネットは、仮設資材において最も重要な資材のひとつです。
ナカダ産業は、陸上ネット専門メーカーとして長年の蓄積されたデータと経験による、信頼
と実績で全国より多くのご用命をいただいております。

信頼のおける安全性

Relief and safety

高層ビル、ダム、造船、橋梁、高速道路などのスケールの大きい高所作業現場において、事故を未然に防止し、安心して作業のできる環境を整え、作業能率を向上させることが今、求められています。当社の製品は、これらさまざまな場面において安心してお使いいただける信頼のおける品質を保持しております。

豊富なバリエーション

Type

ポリエステル糸を使用したナカダの安全ネットは、建築構造、現場条件に合わせたサイズ対応と網目（100mm、50mm、15mm）を選定いただけます。また、難燃加工を施したネットもご用意しており、様々なシーンに配慮した豊富な製品を取り揃えております。

Nakada Safety Net

豊富な経験と実績

Experience and result

陸上ネットのリーディングカンパニーとして、長年の豊かな経験と実績のもとに、研究開発された“ナカダの安全ネット”。ユーザーから数多くのご指名をいただき全国でその実績が挙げられております。多種多様な作業現場にご使用いただける当社製品を、ぜひご活用ください。

高品質素材

Quality

ナカダの安全ネットは、（一社）仮設工業会の認定基準をクリアし、防災製品については（公財）日本防災協会で定められた防災性能基準を満たしています。また、ポリエステル糸を採用し、耐候性能に優れた信頼のおける高品質な製品を全国に供給しております。

（一社）仮設工業会認定製品

ナカダ産業では、（一社）仮設工業会での落錘試験に合格した製品を豊富に取り揃えております。安心して作業していただくためには、認定品のご使用をおすすめいたします。



仮設工業会 認定合格証

Nakada Technical Data [ナカダの安全ネット特長]

● 高タフネスで安全性が高い

強力、伸度特性に優れたポリエステル糸を使用しているので万一の場合、落下衝撃を十分吸収し、ケガが少なく安全です。仮設工業会の認定基準を上回る強度を備えているため、安心してご使用いただけます。

● 高品質周囲ロープ使用

安全ネットの網地ばかりでなく、周囲に入っているロープにつきましても、厳選された高品質なロープを使用しており、高い強度を保持しております。

● 周囲ロープ 強度基準

緑網及び吊り網は、ネットに使用されるロープと、同一の試験片の両端を引張試験機のチャックを掴む方法、又はこれに類似した方法で引張速度が毎分20cm以上30cm以下の等速引張を行った場合において、引張強さが14.7kN（1500kgf）以上であることをナカダ産業の製品は、保持しております。

● 製品の信頼を約束する品質表示タグ

作業現場で安心してご使用していただくために、ナカダの全ての安全ネット製品には、素材・品質を明確に記した品質表示タグが見やすい箇所に表示されています。

品名	安全ネット認定品	寸 法	○m×○m
材料	網 ポリエステル	製造年月	○○○○年○月
ロープ	ポリエステル	No.	0000000-000
網	目合 100mm	お願い	用途以外には使用しないようにして下さい。 取り扱い説明書を必ずお読み下さい。
太さ	280t/258本	製 造 元	ナカダ産業株式会社 0547-45-3141
ロープ 太さ	9mm		
編網方法	ラッセル		
新品強度	1.87kN		
標準耐数年数	使用開始から1年間 (使用条件による)		

● 難燃性

ナカダ産業の防災ラッセル安全ネットは（公財）日本防災協会の定める防災性能基準に適合した防災製品として認定されています。予め難燃剤をポリエステル繊維に練り込んだ難燃糸を使用しているため、後加工による防災化製品よりも自然環境要因による防災性能の劣化がありません。防災製品とは消防法に基づく防災物品以外の防災品で、使用する人を火災から守るため火災要望上防災性能を有することが望ましいとの考えから、消防庁等の指導により普及が図られているものです。

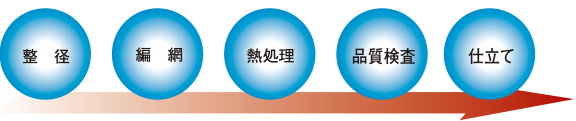
● 品質管理

ナカダ産業の安全ネットは（一社）仮設工業会の規定に基づき、定期的な落錘試験等の確認試験を実施しています。又、生産時にはロット毎に網地の引張強さ試験による品質管理を行っており、高品質が維持されています。

● 一貫生産による経済性

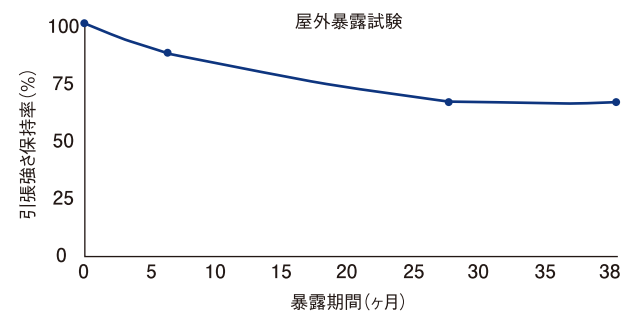
燃糸・編網から製品仕立てまで、一貫生産システムにより経済性に富んだ商品をそろえております。また、熱処理加工も十分に施し、バランスのよい安全性の高いネットを製造しております。

● ナカダー一貫生産システム



● 耐候性良好

ポリエステル糸は耐候性に優れており、紫外線による劣化、風雨に対して強い抵抗力をもっています。工期が長期にわたる屋外作業現場において、優れた性能を維持します。



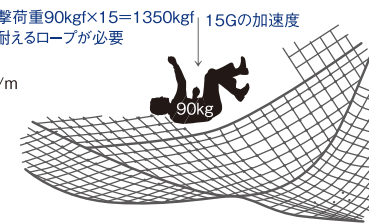
■安全ネット使用の手引き

安全ネットは、作業現場の条件により、大きさ、網糸の太さ、網目の大きさ、縁ロープの太さが異なるので、社団法人、仮設工業会の「安全ネットの構造等に関する安全基準と解説」をご参考に充分ご検討の上ご使用ください。

1.支点の吊りロープおよび縁ロープについて

ネットに人体（90kgf）が落下した時、15Gの加速度が加わるとすれば、衝撃荷重90kgf×15＝1,350kgfに耐えるロープが必要です。

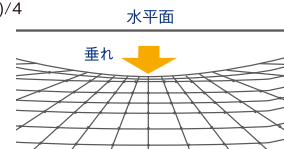
※ポリエステルの場合…9m/m



3.ネットの垂れについて

安全ネットの垂れは、ゆるい方が衝撃緩和が優れています。しかし、あまりゆるいと落下体が地面その他にあたる場合があります。ネットの垂れS及びネットの下部のあきKは次式により求められます。

※ネットの垂れ…… $S \leq 0.2 \times (L + 2A) / 3$
※ネット下部のあき…… $K \geq 0.85 \times (L + 3A) / 4$
ただし、 $A \leq L$ の範囲では、 $A = L$ とする。



2.許容落下高について

安全ネットの許容落下高Hは次式により求められます。

※単体ネット…… $H \leq 0.25 \times (L + 2A)$

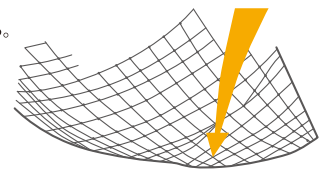
※複合ネット…… $H \leq 0.2 \times (L + 2A)$

L:単体及び複合ネットの辺長又は短辺長 (m)

A:安全ネットの支持間隔 (m)

ただし、 $A \leq L$ の範囲では、 $A = L$ とする。

安全な設置は落下高をできるだけ低くすることです。



4.支持点数について

8点支持にした時より、4点支持の方が衝撃はやわらげられます。使用状況によっては、4点支持ではネット周辺にすぎ間ができることもあるので、現場に応じて注意が必要です。

